

“物理レイヤ”で瞬時に経路を切り替える、 新しいネットワーク冗長構成ソリューション。

バックボーン高信頼性冗長構成ソリューション インテリジェント光スイッチシリーズ

光スイッチCSW



光スイッチNSW

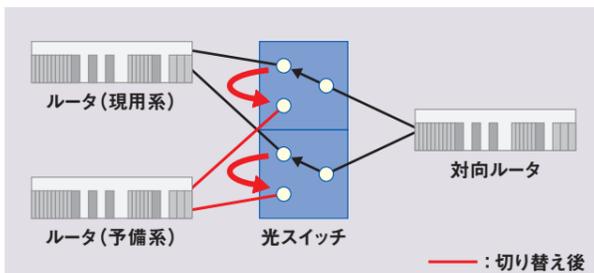


物理レイヤでの迅速な障害検知と経路切替により、
ネットワークに高い信頼性をご提供します。

光パワーの常時監視と 物理的な切り替えにより 瞬時にネットワークを復旧

物理レイヤでの切り替えによりネットワークダウンタイムを劇的に削減。ネットワーク稼働率99.99%以上を可能とした驚異の信頼性を実現します。また、遠隔地からの監視・操作も可能です。

■ 適用例1: ルータの二重化

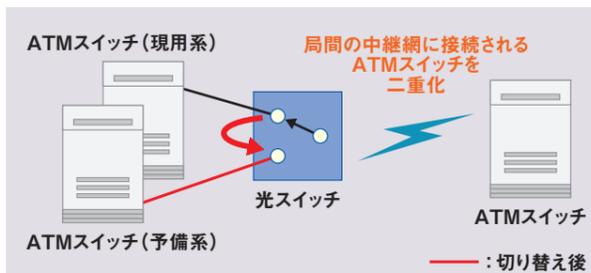


— : 切り替え後

フェイルセーフを 第一に考えた設計思想の パッシブデバイス

パッシブ(透過的)デバイスのため、万が一、基盤や電源に故障が発生しても、通信そのものには影響を与えません。また、通信プロトコルを問わずあらゆる光通信に適用出来る高い汎用性が特徴です。

■ 適用例2: ATMスイッチの二重化



— : 切り替え後

豊富な納入実績に加え 多彩なカスタム要望にも 対応可能

国内外30社以上の通信事業者、ISP、CATV事業者等に10,000ポート以上の納入実績があります。また、お客様のご要望に合わせた各種カスタムのご要望も承ります。

201801C

TEL: 0120-057-601 E-mail: bbs@ml.ntt-at.co.jp

<http://keytech.ntt-at.co.jp/>

お問い合わせ先

※「CLETOP」・「OPTIPOP」・「NEOCLEAN」はNTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。
※その他の記載された社名、各製品名等は各社の商標または登録商標です。
※記載された内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
※カタログ記載内容 2018年1月現在

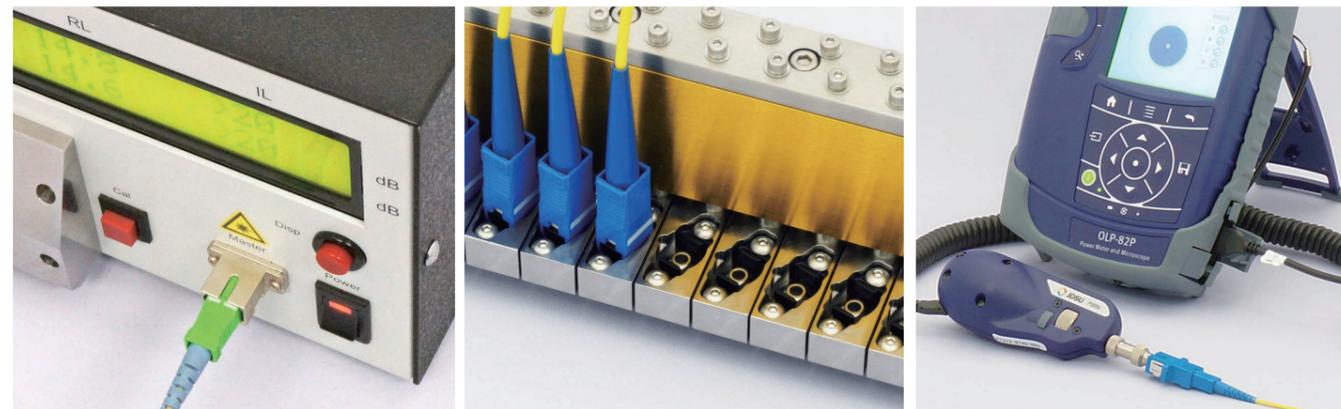
NTTアドバンステクノロジー株式会社

グローバル事業本部
光プロダクツビジネスユニット
〒181-0012 東京都武蔵野市緑町3-9-11 NTT武蔵野研究開発センター内



光プロダクツ総合ラインナップ

光&ナノ
先進のプロダクツ



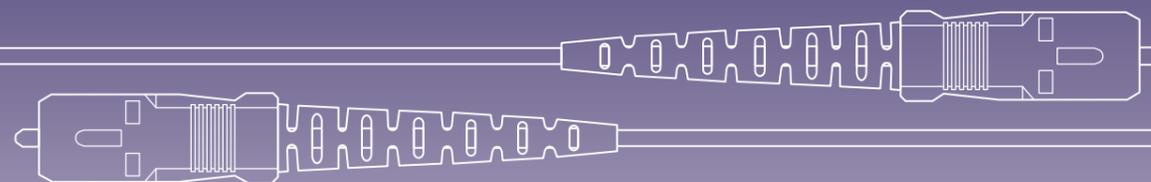
光プロダクツ総合ラインナップ

Optical Product Lineup



光通信インフラの安心・安全を陰から支える先進の光プロダクツ

光コネクタ関連製品・光ネットワーク関連製品・光材料技術の3本の柱からなる、NTT-ATの光プロダクツラインナップは、来たるテラビット時代を見据えた高い品質で、光通信インフラのさらなる高速化と信頼性向上に貢献します。



光コネクタ製造ソリューション

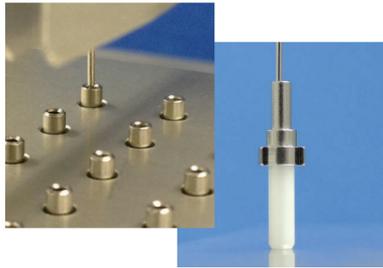
最高品質の光コネクタ製造を、スピーディかつ低コストでサポートします。

昨今の光ネットワークの大容量化にともなう光パワーの増大により、光コネクタに対してこれまで以上の信頼性の向上が求められています。光コネクタ製造の作業効率化と信頼性確保には、NTT-ATが誇る最高品質の製造ツールラインナップを、ぜひご用命ください。



接着

光ファイバをフェルールに接着



被覆を除去した光ファイバをフェルールに挿入し、接着固定します。光ファイバのフェルールへの接着は、長期信頼性の観点からもっとも重要です。

光コネクタ用アクリル系接着剤
SA1037 / SA1038



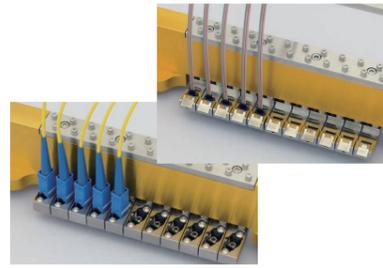
光コネクタ専用が開発されたアクリル系接着剤SA1037/SA1038は、1液性のため、攪拌や脱泡の工程が必要がなく、作業時間を短縮することができます。

光コネクタ用接着剤 ラインナップ

・SCコネクタ用瞬間接着剤 AT8816

研磨

光コネクタ端面を精密に研磨



安定した伝搬性能と長期間にわたる信頼性を確保するため、光ファイバを接着した光コネクタプラグ端面の精密研磨が必要です。

量産用光コネクタ研磨機
ATP-3000



ATP-3000は、16～24本の光コネクタを一度にまとめて研磨することが可能な自動研磨機です。独自の研磨軌跡プログラムにより、研磨時間を短縮しながら研磨紙の無駄も削減します。

光コネクタ研磨機 ラインナップ

・量産型光コネクタ研磨機 ATP-2200
・ハンディ型光コネクタ研磨機 POP-311
・汎用型ポータブル光コネクタ研磨機 SCP-241

清掃

光コネクタ端面を清掃



光信号のパワーを確実に伝えるには、研磨カスなどの不純物を完全に除去する必要があります。そのため専用クリーナーでの清掃が必須です。

光コネクタ用クリーナ
CLETOPシリーズ



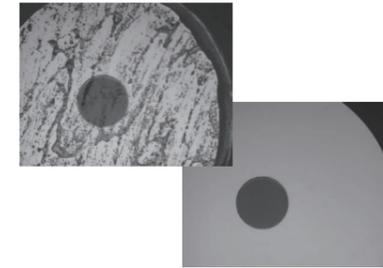
CLETOPシリーズに使われている極細繊維布は、クリーンルームで洗浄された特殊素材を使用しており、目に見えないような極小な汚れも簡単に除去することができます。

光コネクタクリーナ ラインナップ

・OPTIPOPシリーズ
・NEOCLEANシリーズ

端面検査

光コネクタ端面の状態を確認



光コネクタ端面の清掃後、端面検査装置を使って汚れが残っていないかを確認します。汚れや不純物がある場合は再清掃します。

光コネクタ端面検査装置
FVAiシリーズ



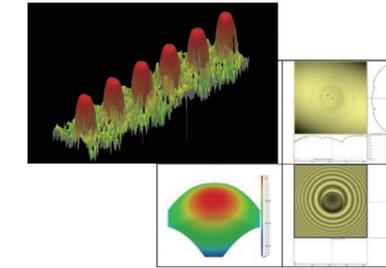
光コネクタ端面検査装置は、光コネクタを機器に差し込むだけで端面の詳細な検査が可能です。また、自動判定プログラムにより、どなたにでも簡単に合否判定ができます。

光コネクタ端面検査装置 ラインナップ

・FVDiシリーズ
・FBPシリーズ

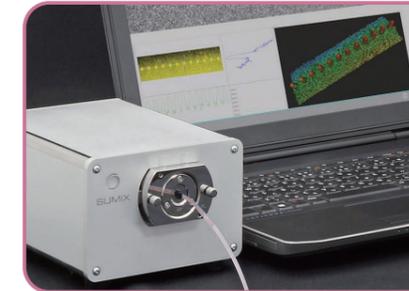
形状測定

光コネクタ端面の形状を測定



光コネクタとプラグが接触する端面は、コア中心部同士が正確に密着するよう半球状になっている必要があるため、端面形状を精密に測定します。

光コネクタ端面三次元形状測定システム
MAXシリーズ



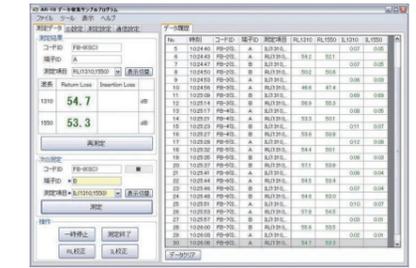
MAXシリーズは、光コネクタ端面形状を立体的に測定、評価する非接触型の干渉型顕微鏡です。使いやすいGUIと高い測定精度により、スピーディで正確な判定が可能です。

光コネクタ端面三次元形状測定システム ラインナップ

・SMXシリーズ

特性測定

光信号の反射減衰量・挿入損失を評価



完成した光コネクタが規格の基準性能を満たしているか確認するため、実際にコネクタに光を照射して反射減衰量や挿入損失を測定し、評価・判定します。

光コネクタ特性測定器
AR-10

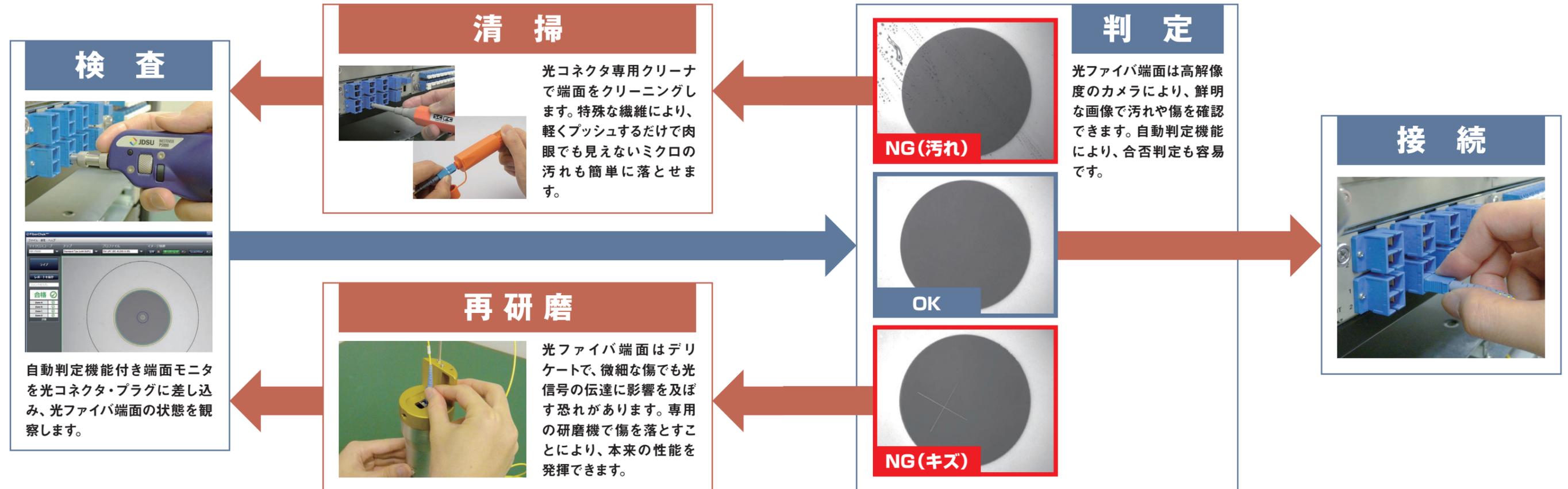


光コネクタ特性測定器AR-10は、2波長(1310nm/1550nm)の特性をすばやく測定できます。製造現場に合わせて手押しスイッチ、または付属のフットスイッチが選択可能です。

光ファイバ敷設・保守ソリューション

光回線敷設現場において、効率的かつ確実な作業をサポートします。

光回線の敷設作業や宅内工事、基幹設備などの点検保守においては、作業環境の狭さや暗さなどの悪条件が付きものです。NTT-ATの光ファイバ敷設・保守ソリューションは、そのような状況においても確実な敷設・保守作業をおこなうためのツール類をご用意しています。



光コネクタ用端面検査装置
自動判定機能付き端面モニタシリーズ



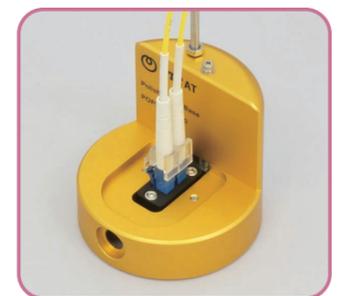
軽量・コンパクトで携帯性に優れ、チップ交換だけでさまざまなコネクタの観察に対応しており、現場での光コネクタ端面確認作業に最適です。また、光コネクタ端面状態の合否判定も自動でおこないます。

光コネクタ用クリーナ
NEOCLEANシリーズ



簡単なプッシュ動作で装置等のアダプタ内フェルルール端面のクリーニングができます。光プラグを清掃するときには先端のキャップをはずすだけで清掃が可能です。

ハンディ光コネクタ研磨機
POP-311

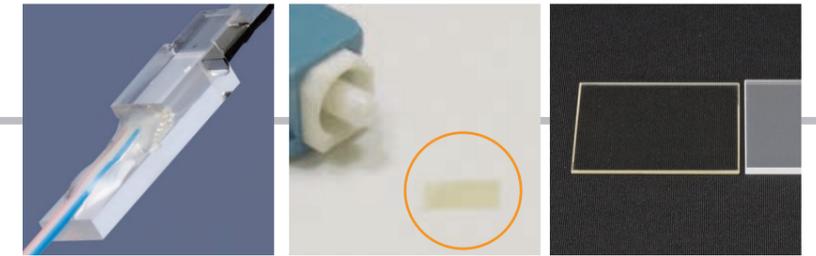


光ファイバ敷設に伴う余長処理光コネクタ取付工事や、敷設済み光ファイバコネクタ端面の損傷修繕の再研磨が、現場で作業できます。

光デバイス・モジュール製造ソリューション

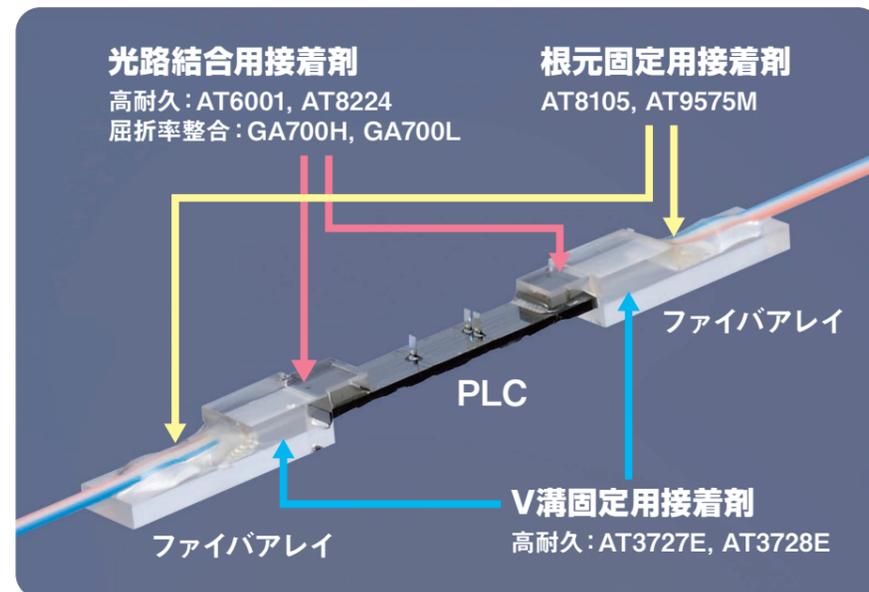
先進の高性能光部品の製造をサポートします。

NTT-ATでは高性能で品質の高い光デバイスやモジュールを効率的な製造に欠かせない専用の接着剤をはじめとして、光導波路の作製に適したポリイミド波長板や、透明度が高く、安定した屈折率性能を持つ高屈折率樹脂などを取り扱っています。



光通信デバイス用接着剤

低価格で高い信頼性を持った光部品を実用化するためには、接着作業が容易で、なおかつ耐久性に優れた専用の接着剤が必須です。弊社では光デバイス製造における要求に合わせて、屈折率整合、精密固定、耐熱高弾性、低透湿率など、さまざまな特性を持った接着剤や樹脂を幅広くご用意しています。



●光路結合用接着剤

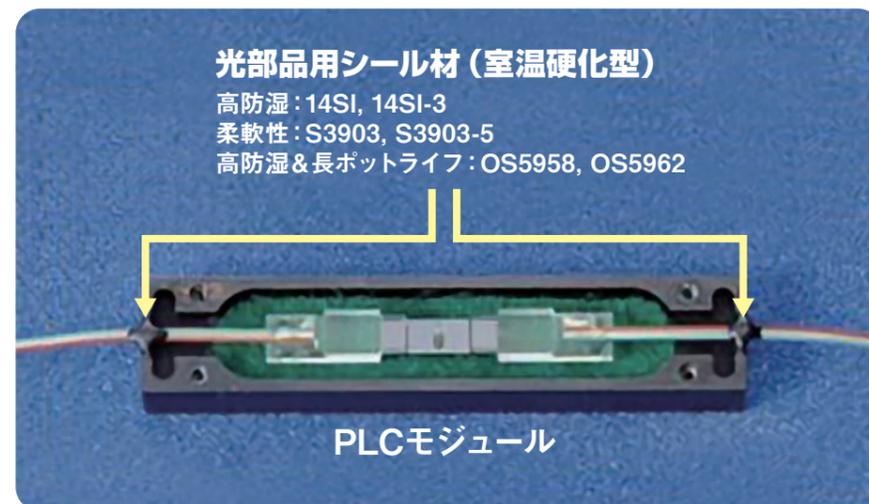
屈折率を1.45~1.56@nDの範囲、±0.005の精度で制御可能です。また紫外線硬化タイプなのでアライメントが容易で、熱や湿気などによる接着力の低下が少なく、高い耐久性を兼ね備えています。

●ファイバアレイ組立用接着剤

用途に合わせ、ファイバアレイの根元固定用およびV溝固定用をご用意しています。紫外線硬化型のため、作業時間も短縮できます。

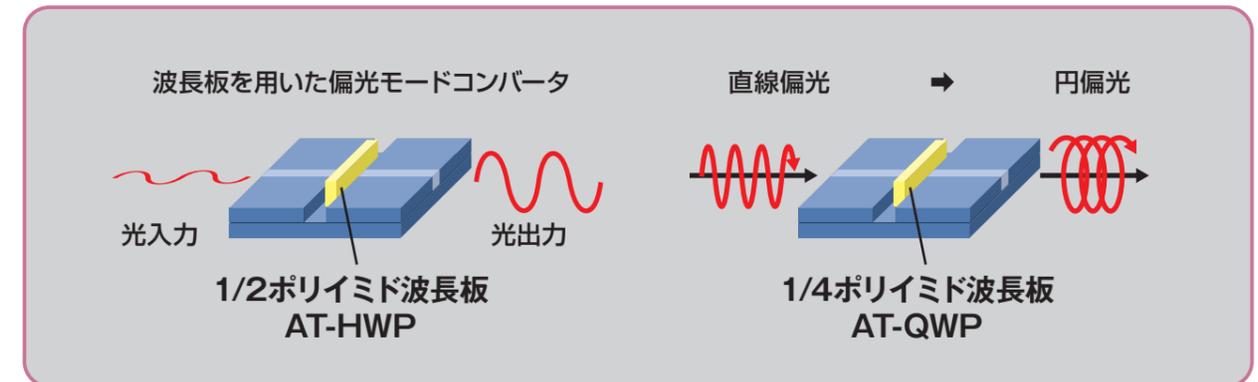
●光部品シール材

硬化やヒートサイクル時に内部応力の発生が少なく、高温でも透湿率が少ないという特長を持っています。



ポリイミド波長板

光導波回路の製造用に開発したポリイミド波長板は、ハンダ作業にも耐える高い耐熱性、耐薬品性に優れた光部品です。素材に通信波長の吸収を抑えた化学構造を採用しているため、光回路(PLC)などへの使用に最適で、変調器(マッハツェンダ、QPSK)やAWGへの低損失な光回路実装にも適しています。



高屈折率樹脂/低屈折率樹脂

一般的な樹脂の屈折率は1.5程度ですが、可視光領域での透明性に優れながら、それぞれ1.7以上の高屈折率、1.4以下の低屈折率樹脂を開発しました。高屈折率ガラスや結晶材料用接着剤のほか、ディスプレイ等のコーティング剤にもご利用いただけます。また、作業環境に合わせて紫外線硬化型と熱硬化型をご用意しています。



写真: ナノ粒子を分散させて高屈折率と透明性の両立を実現

